

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 大

上場会社名 ハイビック株式会社

コード番号 7845 URL <http://www.hivic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高井 勝利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 木村 敏行

TEL 0285-25-4785

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,990	3.4	179	22.1	198	14.1	7	△93.0
23年3月期第1四半期	5,792	0.1	147	△47.6	174	△41.6	107	△42.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △3百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 92百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.23	—
23年3月期第1四半期	3.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	17,055	6,016	35.3	181.88
23年3月期	17,798	6,185	34.8	186.99

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,016百万円 23年3月期 6,185百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,402	2.4	367	20.5	294	△13.5	23	△87.3	0.71
通期	25,106	2.9	862	28.9	715	△2.3	280	282.1	8.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) ハイビックツーバイフォーレーミング株式会社、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	34,161,000 株	23年3月期	34,161,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,080,179 株	23年3月期	1,080,179 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	33,080,821 株	23年3月期1Q	33,080,866 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の住宅業界は、新設住宅着工戸数が20万3千戸（前年同期比4.1%増）となりましたが、このうち当社グループが関連する在来木造住宅の着工戸数は8万3千戸（同1.3%減）となり、震災後の消費マインドの低下や資材不足等の影響から、低水準で推移いたしました。

当社グループにおきましては、プレカット製品の受注獲得及び売上総利益率の改善に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高59億90百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益、経常利益につきましては、売上総利益率が大幅に改善し、売上総利益は9億10百万円（同22.3%増）となり、一般経費につきましても削減効果はありましたが、過年度遡及会計基準の適用により、貸倒引当金繰入額の追加額1億32百万円を販売費及び一般管理費に計上、その結果、営業利益は1億79百万円（同22.1%増）、経常利益は1億98百万円（同14.1%増）となりました。四半期純利益につきましては、株式会社住生活グループとの株式交換費用の一部79百万円を事業構造改善費用として特別損失に計上したため、7百万円（同93.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (住宅資材製造販売事業)

プレカット製品の製造販売におきましては、高品質な製品を安定供給することに努め、また、グループ全社において新規顧客獲得を主とした営業活動に注力し、受注棟数を確保するとともに、販売価格の見直しと原価低減を図り、売上総利益率の向上に努めてまいりました。

その結果、売上高は58億91百万円（前年同期比5.0%増）、セグメント利益は3億9百万円（同19.5%増）となりました。

#### (住宅施工事業)

住宅施工事業においては、新築住宅の請負に注力し、売上高は77百万円（前年同期比51.5%減）、セグメント利益は4百万円（同64.2%減）となりました。

#### (不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業においては、店舗等の不動産を賃貸しており、売上高は21百万円（前年同期比7.6%増）、セグメント利益は17百万円（前年同期比22.5%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等により、170億55百万円（前期末比7億42百万円減）となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、110億39百万円（前期末比5億73百万円減）となりました。

純資産は、利益剰余金の減少等により、60億16百万円となり、その結果、自己資本比率は35.3%（前期末比0.5ポイント増）となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月16日公表の業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期累計期間において、ハイビックツーバイフォーフレーミング株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,850,117	3,188,015
受取手形及び売掛金	2,933,471	3,191,943
商品及び製品	1,073,978	1,104,188
仕掛品	35,849	24,748
原材料及び貯蔵品	500,712	466,366
その他	570,584	525,196
貸倒引当金	△16,138	△31,327
流動資産合計	8,948,574	8,469,132
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,725,671	1,696,665
土地	5,115,350	5,115,350
その他（純額）	1,210,970	1,134,629
有形固定資産合計	8,051,992	7,946,645
無形固定資産	135,350	125,136
投資その他の資産	662,519	515,060
固定資産合計	8,849,862	8,586,842
資産合計	17,798,436	17,055,974
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,982,753	6,599,020
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	661,418	648,158
未払法人税等	91,483	29,373
引当金	58,299	18,841
その他	760,239	872,816
流動負債合計	8,584,193	8,198,209
固定負債		
社債	5,000	5,000
長期借入金	1,657,556	1,512,369
退職給付引当金	134,231	139,785
役員退職慰労引当金	28,124	30,443
環境対策引当金	21,276	21,276
資産除去債務	18,710	18,852
その他	1,163,564	1,113,186
固定負債合計	3,028,463	2,840,912
負債合計	11,612,656	11,039,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,385	551,385
資本剰余金	458,616	458,616
利益剰余金	5,340,441	5,182,612
自己株式	△166,870	△166,870
株主資本合計	6,183,572	6,025,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,207	△8,891
その他の包括利益累計額合計	2,207	△8,891
純資産合計	6,185,780	6,016,851
負債純資産合計	17,798,436	17,055,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	5,792,807	5,990,797
売上原価	5,047,895	5,079,932
売上総利益	744,912	910,864
販売費及び一般管理費	597,542	730,993
営業利益	147,370	179,871
営業外収益		
受取利息	9	5
受取配当金	2,075	2,497
その他	36,760	21,738
営業外収益合計	38,844	24,241
営業外費用		
支払利息	4,514	5,607
その他	7,691	—
営業外費用合計	12,205	5,607
経常利益	174,009	198,505
特別利益		
完成工事補償引当金戻入額	20	—
貸倒引当金戻入額	1,049	—
その他	1,309	—
特別利益合計	2,378	—
特別損失		
固定資産除却損	—	999
役員退職慰労金	8,117	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,423	—
事業構造改善費用	—	79,232
特別損失合計	28,540	80,232
税金等調整前四半期純利益	147,847	118,272
法人税、住民税及び事業税	25,497	35,792
法人税等調整額	14,712	74,905
法人税等合計	40,209	110,697
少数株主損益調整前四半期純利益	107,638	7,575
四半期純利益	107,638	7,575

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	107,638	7,575
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△14,846	△11,099
その他の包括利益合計	△14,846	△11,099
四半期包括利益	92,791	△3,523
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,791	△3,523
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他（千円） （注）	合計 （千円）
	住宅資材製造販売事業（千円）	住宅施工事業（千円）	計（千円）		
売上高					
外部顧客への売上高	5,613,098	159,822	5,772,921	19,886	5,792,807
セグメント間の内部売上高 または振替高	36,512	341	36,854	—	36,854
計	5,649,611	160,164	5,809,775	19,886	5,829,662
セグメント利益	258,598	11,614	270,212	13,928	284,141

（注） 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	270,212
「その他」の区分の利益	13,928
セグメント間取引消去	△36,854
全社費用（注）	△99,916
四半期連結損益計算書の営業利益	147,370

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 （千円）
	住宅資材製造販売事業（千円）	住宅施工事業（千円）	不動産賃貸事業（千円）	
売上高				
外部顧客への売上高	5,891,921	77,474	21,401	5,990,797
セグメント間の内部売上高 または振替高	10,981	—	—	10,981
計	5,902,903	77,474	21,401	6,001,778
セグメント利益	309,135	4,156	17,063	330,355

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	330,355
全社費用（注）	△150,484
四半期連結損益計算書の営業利益	179,871

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、「不動産賃貸事業」は「その他」の区分に含めておりましたが、「不動産賃貸事業」のセグメント資産がセグメント資産の合計額の10%以上であったため、前連結会計年度より「不動産賃貸事業」として区分表示することに変更しました。

当該変更後の前第1四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報は、以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)
	住宅資材製造販売 事業（千円）	住宅施工事業 （千円）	不動産賃貸事業 （千円）	
売上高				
外部顧客への売上高	5,613,098	159,822	19,886	5,792,807
セグメント間の内部売上高 または振替高	36,512	341	—	36,854
計	5,649,611	160,164	19,886	5,829,662
セグメント利益	258,598	11,614	13,928	284,141

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	284,141
セグメント間取引消去	△36,854
全社費用（注）	△99,916
四半期連結損益計算書の営業利益	147,370

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。